

キリスト教礼拝音楽学会第7回大会

日 時 2007年6月2日(土)11:00～16:30
6月3日(日)16:00～18:00
6月4日(月)18:30～21:00

会 場 6月2・3日 ①立教学院諸聖徒礼拝堂 (立教大学池袋キャンパス内)
(〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1 TEL:03-3985-2441
JR 等各線の池袋駅より徒歩7分)
6月4日 ②聖オルバン教会
(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-25 TEL:03-3431-8534
東京メトロ日比谷線 神谷町駅より徒歩10分)

参加費 6月2日 講演会……………会員 ¥3,000 / 非会員 ¥4,000
懇親会……………会員・非会員 ¥5,000
6月3日 コワイア・フェスティバル…自由献金
6月4日 研究会……………会員・非会員 ¥1,500

■ プログラム

6月2日(土) 11:00 キリスト教礼拝音楽学会第7回 総会
14:00-16:30 基調講演 ジョン・ハーパー教授 (英語・通訳付き)
「イングランドにおける教会音楽の変容 1525-1625年
典礼、ポリフォニー、オルガン」
17:30 懇親会 (立教大学第一食堂)
6月3日(日) 16:00-18:00 コワイア・フェスティバル「合唱ワークショップと晩祷」
6月4日(月) 18:30-21:00 研究会「教会における礼拝の音楽の今」

■ 講師プロフィール

ジョン・ハーパー教授 Prof. John Harper (1947～)

オルガン奨学生としてケンブリッジ大学セルウィン・カレッジに学び、バーミンガム大学でフレスコバルディのカンツォーナに関する論文で博士号を取得。バーミンガム大学講師・同地セント・チャド司教座聖堂音楽監督、オクスフォード大学講師・同大学モードリン・カレッジ音楽監督、ウェイルズ大学バンガー校音楽科主任教授などを歴任。現在、王立教会音楽学校総裁、単旋律聖歌&中世音楽学会会長。初期イギリス・オルガン・プロジェクトを主宰して16世紀のオルガン復元に携わり、ギボンズのコンソート音楽の楽譜を校訂し、中世の典礼に関する概説書(邦訳『中世キリスト教の典礼と音楽』)を著すなど、音楽史学者として活躍する一方、英国国教会礼拝委員会顧問として新しい祈祷書『コモン・ワーシップ』(2000年)のための曲集を編纂し、研究と実践、歴史と今、双方の視点から礼拝音楽に携わる、この分野の第一人者。

参加申込：5月27日(日)締切

別紙の申込書に記入し、下記宛、**郵送・FAX・E-mail**のいずれかで申し込みください。

参加費は郵便振替口座(キリスト教礼拝音楽学会 東北地区部会 02240-3-46335)に明細をご記入の上お振込下さい。

申込先

〒145-0071 東京都大田区田園調布 2-48-12-501 手代木方 キリスト教礼拝音楽学会大会係
Tel/Fax : 03-3721-0891(手代木) E-mail : gammo@ka2.so-net.ne.jp

主 催 キリスト教礼拝音楽学会

後 援 日本聖公会東京教区礼拝音楽委員会